

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 嘉穂

目標達成計画書

作成日: 平成 28 年 2 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	参加委員が固定化し、内容もホームの報告会になってきているので会議の内容を検討し、参加委員を増員する等して、参加委員も会議に参加する事で、知識や情報を吸収し、役に立つ会議になるように取り組んでいく。	会議を通してホームの反映に繋げるだけでなく、地域の高齢者や子供の問題にも積極的に関わり、解決に向けて取り組み、頼れるホームを目指し各委員と協力して、ホームの社会資源を活かして、地域貢献に繋げていく。	12ヶ月
2	37	災害対策対策	昼夜を想定した避難訓練を実施しているが、火元によっては、利用者の避難が困難な場合もあるので、非常口を整備し、避難場所を確保し、利用者全員が安全に避難出来る体制を整えていく。	併設事業所職員と常に連携し、非常災害時の協力体制を整え、地域の方の協力(見守り)を要請し、二次災害が起こらない事と、火を出さない防火対策に取組み、職員全員が建物全体を点検し、防火意識を高めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。